

日本大学医学部の医学英語教育

「日大医学同窓会新聞」にて片山学部長がご執筆されましたのでご存知の方も多いと思いますが、本学部では6年一貫医学英語教育を行っております。しかし「うちの医学英語教育って具体的にどんなことをやっているの？」と疑問に思われている方も多いと思われます。

そこで本学部の医学英語教育を説明させて頂いたスライド (prezi というオンラインのプレゼンテーションソフトを使ったものです) をご用意させて頂きました。

英語のスライドでなおかつ音声が入っていないので詳細までご理解頂けるには難しいかもしれませんが、我々の医学英語教育のキーワードである Adaptability (実践性にこだわった学習内容と評価方法)、Integration (様々なコミュニケーションスキルの統合および医学教育との統合)、Diversity (多彩なアクティビティ) や学部教育、卒後教育、そして課外活動の概要をご理解頂けるものとなっております。

基礎医学／臨床医学を担当されている先生方には「こんなことも医学英語の授業で扱ってほしい」というご意見ご要望を頂けたら幸いです。

[NU Medical English Program](#)

また毎月行っている医療英会話セミナーや、今月から新しく始まる臨床医学を英語で学ぶ「Clinical Skills in English」などのイベントも下記の facebook アカウントで適宜ご紹介させて頂いております。
こちら是非ご覧下さい。

[Medical English at Nihon University \(facebook account\)](#)

尚、5月の医学英語イベントは下記のを予定しております。こちらもお気軽にご参加ください。

医療英会話セミナー

5月のテーマは Hypertension「高血圧」で、循環器系に関する様々な英語表現を学びます。毎月様々な英語のレベルの方が参加しています。約60名の方が互いに教え合うとても楽しいセミナーですのでお気軽にご参加ください。

とき：5月31日（木）18:00-20:30（金）18:00-20:30

ところ：スキルズラボ（リサーチセンター4Fではないのでご注意ください。）

Clinical Skills in English

カナダ人医師の Salcedo 先生と英国人医師の James Thomas 先生と一緒に病歴聴取や身体所見などを学びます。

臨床医、特に内科医の先生方には「英語で臨床推論のディスカッションをする」貴重な機会となりますので、是非ご参加ください。

とき：5月11日（土）13:00-16:00

ところ：スキルズラボ

どうかよろしくお願ひ申し上げます。

押味貴之

押味貴之

日本大学医学部 医学教育企画・推進室（医学英語）

助教

〒173-8610

東京都板橋区大谷口上町30-1

TEL. 03(3972)8111 内線 (2350)

FAX. 03(3972)0027

oshimi.takayuki@nihon-u.ac.jp
